

令和 7 年度 事業報告

我が国は、少子化の影響もあり年々総人口が減少する一方、長寿化が進み高齢化率も毎年過去最高を更新し続けています。今や「人生百年時代」と呼ばれる高齢化社会を迎えていますが、このような状況において、退職者の定年引き上げや雇用の継続を求めて多様な働き方が推進されており、高齢者のより一層の活躍が必要とされています。

こうした中、高齢者の誰もが健康で生涯現役で活躍できる社会の実現が求められており、就業を通じて高齢者福祉の増進に資するシルバー人材センターに向けられる期待は、益々大きなものとなっています。

そこで、当センターでは令和 7 年度の事業計画に基づき、会員の拡大や就業機会の拡大及び安全・適正就業への取り組みを重点的に推進してきましたが、昨年度の事業実績を見ると、会員数については、会員募集チラシの町内全戸配布や町広報誌への掲載並びに会員の口コミ等により、入会説明会に 33 名の方の参加をいただき、24 名の方が入会されました。しかし、年度末の更新時期に入り加齢や病気、家族の介護等による退会者が 23 名となり、令和 8 年 3 月末現在の会員数は、前年度同時期より 1 名増えて 245 名となりました。

一方、請負・委任事業における契約額は 95,110 千円で、前年度比 107.9%、6,955 千円の増額となりました。また、シルバー派遣事業における契約額は 17,284 千円で、前年度比 99.0%、167 千円の減額でしたが、契約額の合計は 112,394 千円、前年度比 106.4%、6,788 千円の増額となり、令和 7 年度も会員皆様のご尽力により、契約額 1 億円を確保することができました。

今後は、更に厳しさが増すと思われるシルバー事業の推進にあたり、公共、民間及び個人の皆様方のご理解とご協力を賜わりながら、シルバー人材センターの更なる発展のため、一層信頼されるセンターの運営に努めてまいります。

以下、令和 7 年度の具体的な事業の実施状況について報告いたします。